

除草機を上手く使おう！ 水稻有機栽培

概要 Abstract

駆動式除草機は除草効果が高く、有機農業の省力化に役立ちます。

条間も株間も強制駆動で除草



成果 Results

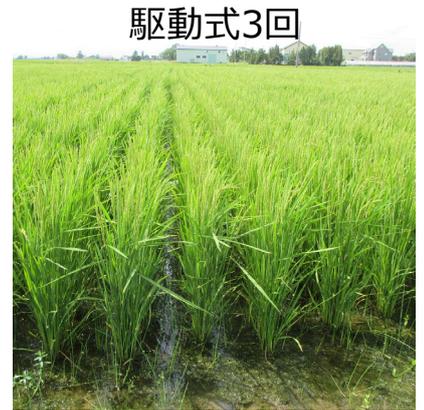
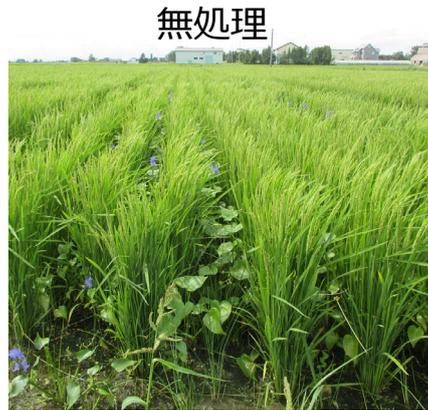
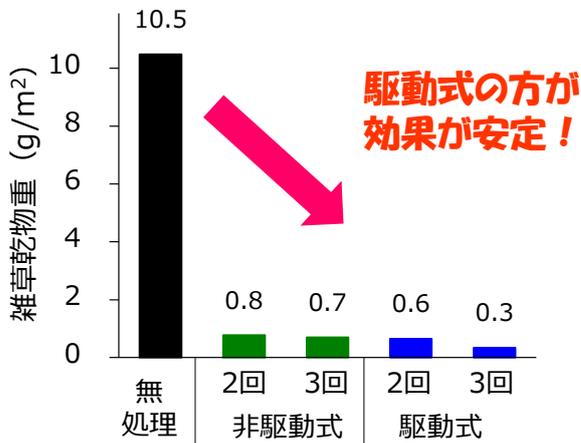
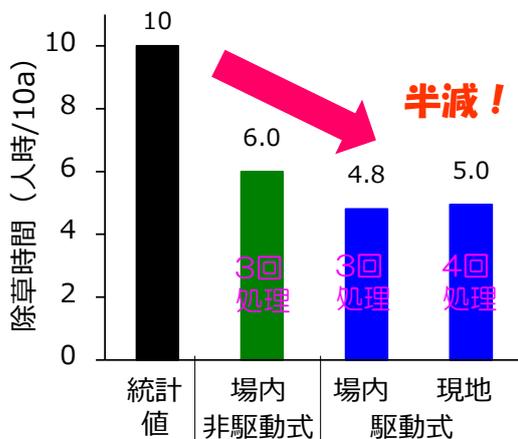


図1 除草機の種類、回数と7月中旬の雑草量の関係



- 除草機は移植後15日以内に1回目を実施
- 7～10日間隔で延べ2～4回除草すると効果的
- 種草手取りも含めた除草時間は慣行より半減
- 優先草種がヒエ、ホタルイである水田で適用
- 機械の沈下大きい湿田では除草機の泥あげによる欠株増加（減収、雑草発生）に注意

図2 手取りを含めた除草時間

普及 Dissemination

水稻有機栽培における除草時間低減技術として活用できます。

連絡先 Contact

中央農業試験場
農業システム部 農業システム
グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp